



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月5日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社  
 コード番号 7820 URL <https://www.nfnf.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 高橋 栄二  
 (氏名) 石本 恭之  
 TEL 0885-32-3431

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,679	9.3	223	53.5	321	50.1	206	54.8
2022年3月期第1四半期	5,160	38.4	481	157.0	643	120.1	456	113.7

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,670百万円 (8.9%) 2022年3月期第1四半期 1,534百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	8.23	
2022年3月期第1四半期	18.20	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	42,710	31,926	71.9	1,225.84
2022年3月期	42,354	30,656	69.6	1,176.97

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 30,715百万円 2022年3月期 29,491百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		16.00		16.00	32.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		18.00		18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	9.4	3,850	20.9	3,850	28.7	2,800	27.1	111.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	25,060,000 株	2022年3月期	25,060,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	3,242 株	2022年3月期	3,242 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	25,056,758 株	2022年3月期1Q	25,056,768 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動の持ち直しが期待されましたが、長期化しているロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、急速に進行した円安などによる資源や原材料価格の高騰等、先行きは不透明な状況が続いております。

国内住宅市場は、前期の新設住宅着工戸数において、持家、貸家、分譲のすべてで前年度比プラスとなりましたが、新型コロナウイルス感染症による行動制限やウッドショックによる厳しい材料調達などが重なり、完成引渡しの遅れが発生しました。当期に入り、積み残した受注残も順調に消化でき、日本セグメントの売上高は、前年同期比16.2%増の20億17百万円となりました。

一方、中国においては、当第1四半期（1月～3月期）は、毎年恒例の春節休暇（1月24日～2月9日）に加え、3月に入ると新型コロナウイルスの感染者が次第に増加し始め、特に上海では、3月27日に都市封鎖（ロックダウン）が発令され、人流・物流のすべてが閉鎖されました。当社グループの主要原材料メーカー（接着材、表面材）の多くが華東地域にあり、サプライチェーンの寸断で昆山工場だけでなく、青島工場、宜春工場も影響を受けました。国家統計局発表のデータを見ると、2022年1月～3月の住宅の売上累計は、前年同期比で東部地域では27.2%下落し、東北地域では33.9%下落しており、大手不動産開発業者も総じて同じ程度の売上下落と報じられております。このような状況の中、中国セグメントの売上高は、前年同期比22.3%減の26億61百万円となりました。しかし、年明け以降から110の都市が不動産投機を抑え込むために導入された住宅取引制限が緩和、または完全撤廃され、また、住宅ローンの金利も全国100都市以上の銀行が引き下げたと報じられ、好感が持たれると共に、移動制限緩和のタイミングに備えております。

以上の結果、当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比9.3%減の46億79百万円、営業利益は、前年同期比53.5%減の2億23百万円、経常利益は、前年同期比50.1%減の3億21百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比54.8%減の2億6百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は427億10百万円となり、前連結会計年度末より3億56百万円増加しております。これは主に棚卸資産の増加8億12百万円、有形固定資産の増加4億5百万円、受取手形及び売掛金の減少11億93百万円によるものです。

負債合計は107億84百万円となり、前連結会計年度末より9億13百万円減少しております。これは主に支払手形及び買掛金の減少15億9百万円、未払金の減少1億47百万円、短期借入金の増加7億円によるものです。

純資産合計は319億26百万円となり、前連結会計年度末より12億69百万円増加しております。これは主に為替換算調整勘定の増加14億24百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より2.3ポイント増加して71.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年6月22日に公表しました通期の業績予想（売上高300億円、営業利益38億50百万円、経常利益38億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益28億円）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,725,778	7,796,448
受取手形及び売掛金	20,936,007	19,742,342
電子記録債権	382,077	375,320
商品及び製品	1,840,550	2,427,187
仕掛品	469,192	523,116
原材料及び貯蔵品	962,065	1,133,585
未収入金	135,479	161,936
その他	156,328	352,189
貸倒引当金	△185,645	△192,499
流動資産合計	32,421,834	32,319,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,712,732	2,836,017
機械装置及び運搬具(純額)	2,201,612	2,253,118
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	722,401	952,497
その他(純額)	143,148	143,455
有形固定資産合計	6,799,109	7,204,302
無形固定資産		
その他	754,162	797,465
無形固定資産合計	754,162	797,465
投資その他の資産		
投資有価証券	1,555,196	1,528,575
出資金	351,096	371,633
会員権	8,133	8,133
繰延税金資産	2,500	10,017
その他	462,175	470,876
投資その他の資産合計	2,379,102	2,389,237
固定資産合計	9,932,373	10,391,005
資産合計	42,354,208	42,710,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,436,214	3,926,263
電子記録債務	1,371,115	1,338,766
短期借入金	1,451,188	2,151,520
未払金	2,047,187	1,899,225
未払法人税等	394,680	230,761
賞与引当金	104,101	158,965
その他	365,006	551,294
流動負債合計	11,169,494	10,256,797
固定負債		
長期借入金	69,479	74,054
繰延税金負債	46,011	41,710
長期未払金	257,905	256,800
退職給付に係る負債	154,743	154,751
固定負債合計	528,139	527,316
負債合計	11,697,633	10,784,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	23,416,260	23,221,631
自己株式	△1,201	△1,201
株主資本合計	26,357,747	26,163,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	513,979	507,681
為替換算調整勘定	2,624,814	4,049,142
退職給付に係る調整累計額	△5,383	△4,394
その他の包括利益累計額合計	3,133,410	4,552,430
非支配株主持分	1,165,417	1,210,970
純資産合計	30,656,575	31,926,518
負債純資産合計	42,354,208	42,710,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	5,160,385	4,679,682
売上原価	3,726,992	3,413,190
売上総利益	1,433,393	1,266,492
販売費及び一般管理費	952,301	1,042,705
営業利益	481,092	223,787
営業外収益		
受取利息	23,128	31,183
受取配当金	52,878	42,366
為替差益	31,614	48,794
受取補填金	51,901	—
その他	21,652	13,679
営業外収益合計	181,174	136,023
営業外費用		
支払利息	12,229	27,796
手形売却損	—	9,859
固定資産除却損	4,438	—
その他	1,686	915
営業外費用合計	18,354	38,571
経常利益	643,911	321,239
税金等調整前四半期純利益	643,911	321,239
法人税等	183,890	144,860
四半期純利益	460,021	176,378
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,915	△29,899
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,105	206,278

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	460,021	176,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,022	△6,298
為替換算調整勘定	1,080,883	1,499,782
退職給付に係る調整額	841	989
その他の包括利益合計	1,074,702	1,494,472
四半期包括利益	1,534,723	1,670,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,477,886	1,625,297
非支配株主に係る四半期包括利益	56,837	45,553

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。